若手経営者ファイト宣言

CHALLENGE 2009

がんばる経営者を応援する納税協会

今回の若手経営者をご紹介します。

「箸袋」の製造を通じて日本の食文化を支える

（社）粉河納税協会 青年部会
島津製袋印刷
代表　島津　章

当社の主要な業務は、印刷業の中でもやや特殊な「箸袋印刷」です。業務用品商社などからの発注を受け、全国各地の飲食店やホテルなどで使われる「割り箸の袋」を一貫生産しています。箸袋印刷は単なる印刷ではなく、糊つけや張り合わせ、裁断といった加工を伴います。しかも製品ごとにサイズや形状・材質が異なるため、製造には独自のノウハウが必要で、対応できる印刷会社は全国でもそう多くはありません。

外食業界では、環境配慮の面から割り箸の使用を止めるお店が増えています。しかし、国産割り箸に関して言えば、製材時に生じる不要木材を有効活用したり、森林保全のために伐採した間伐材を使うなど、実は環境保全に貢献しているものなのです。今後も国内の割り箸産業とともに歩み、日本の食文化を支える一助となるよう、培った技術を活用した提案を積極的に行っていこうと思います。

地域の納税道義の高揚を目指す租税教室も積極的に推進

粉河納税協会青年部会には、紀の川市、岩出市、橋本市、伊都郡の紀北エリアで事業を営む多くの若手経営者が参加しています。税についての研修会や女性部会との合同行事のほか、最近では、県下の青年部会連絡協議会の活動も盛んになり、交流が広がっています。地域の納税道義の高揚を目指すPR活動にも積極的に取り組んでおり、この夏も紀の川市民祭りなど各地のイベント会場でPR冊子やうちわの配布を行いました。また、e-Taxの普及拡大活動として「宣言式」を毎年管内各地で実施しており、今年度は猫の駅長で有名になった和歌山電鉄の駅での開催を検討しています。

今後の取組として、小学生たちへの租税教室も計画中です。すでに女性部会が租税教室の実施に向けた研修を開始しており、今年度はこれと連携して当会でも取組を進めていく考えです。

（社）和歌山 納税協会
（社）海南 納税協会
（社）御坊 納税協会
（社）田辺 納税協会
（社）新宮 納税協会
（社）粉河 納税協会
（社）湯浅 納税協会

各納税協会ではホームページを開設して独自の情報を発信しています。